

# 茨城県立水海道第一高等学校

## 創立百二十周年記念事業資金募金趣意書

母校水海道一高は、明治三十三年、茨城県下妻中学校の分校として創立され、明治三十五年、県立水海道中学校として独立しました。爾来百十有余年、二万六千余名に及ぶ卒業生は、各界の指導者あるいは中堅として活躍し、国家社会に多大な貢献をしてまいりました。

この間、県当局、同窓生各位並びに各界有志のご厚情により、教育環境の整備が進み、伝統校にふさわしいものとなりつつあります。近年では、創立七十周年記念の格技場及び合宿所建設事業、八十周年記念の済美会館建設事業、九十周年記念の正門整備及び弓道場建設事業、百周年記念の亀陵会館設備整備が進められ、平成九年には高等学校としては全国有数の規模設備を誇る体育館も完成し、平成二十四年には五階建ての本館が完成いたしました。

現在母校に学ぶ後輩諸君は約八百二十名。日夜、勉学や部活動に励んでおります。これら後輩諸君が学ぶ母校の教育環境をさらに充実させ、以てその優れた能力を存分に発揮出来るようにすることが母校の声価をさらに高めることであり、それがまた私たち同窓生の誇りであることは申すまでもありません。

さて、母校は、令和二年四月に創立百二十周年を迎えることとなります。この慶事にあたり、平成三十年十月に創立百二十周年記念事業実行委員会が結成され、準備を進めて参りました。今回は、済美会館（同窓会館）改修工事業を中心とする左記の事業計画をとりまとめ、募金目標額として、三千万円を募ることといたしました。また、本校同窓会においても平成二十九年度総会時に事業計画の積極的支援が決議されました。

同窓生各位におかれましては、趣旨ご理解の上、ご賛同いただき、是非、ご寄付をお願い申し上げます。

### 記

#### 一 募金目標額

三千万円

#### 二 事業内容

- ① 済美会館（同窓会館）改修工事 募金対象事業。茨城県に寄付。
- ② 創立百二十周年記念誌編纂 別途積立金会計より
- ③ 創立百二十周年記念式典 別途積立金会計より

令和元年 九月 二十六日

茨城県立水海道第一高等学校創立百二十周年記念事業実行委員会

実行委員長 関 口 衛